

授業 科目名	【G】	ドイツ語Ⅳ	区 分	開講年次	【G】2	単位数	【G】1	
	【H】	ドイツ語Ⅳ			【H】2		【H】1	
	【I】	ドイツ語Ⅳ			【I】2		【I】1	
科目区分	外国語科目							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブ タイトル	基礎ドイツ語相まとめ				担当者	山口 和洋		
授業概要	【概要】	ドイツ語学習の最終段階にふさわしく、既習の文法知識をもとに語彙を拡充させ総合的なドイツ語運用能力の獲得を目標とする授業を展開します。複雑な文法項目もあるので、復習を行いつつ文法・語彙をふくむ総合的な授業となります。ドイツ語Ⅰ、ドイツ語Ⅱ、ドイツ語Ⅲの知識が前提なので忘れていた項目は復習などを通して確実なものとしておく必要があります。						
	【到達目標】	既習のドイツ語初級文法および語彙によるドイツ語運用能力の獲得 ・ドイツ語検定4級程度の運用能力の獲得 ・自分のこと、身の回りのことについて説明する能力の獲得						
履修条件	ドイツ語Ⅰ、ドイツ語Ⅱ、ドイツ語Ⅲを履修済み							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【○】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【○】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	◎ (よく当てはまる)						
他科目との 関連性	ドイツ語Ⅰ、ドイツ語Ⅱ、ドイツ語Ⅲ 言語圏文化論(独)							
教科書	毎授業ごとに教科書相当(授業担当者作成)のプリントを用意します。							
参考書	授業中に指示します。							
評価方法	1. 小テスト 80% (5回程度を想定しています) 2. 授業参画度 20% (出席回数はこちらに含まれません)							
フィードバック 方法	授業終了後の質疑応答 大学使用の連絡ツール							
評価基準	小テスト等によって得られた結果(発音、文法、フレーズ)について、全てが90%以上で「S」、80%以上で「A」とします。結果について不明瞭な点が目立つ場合(到達度70%程度)では「B」、最低限度の到達度で「C」となります。最低限の到達度が確認されない場合、「D」および「E」、出席回数不足など評価に必要な条件を満たさない場合には「F」となります。							

授業 科目名	【G】	ドイツ語Ⅳ	区 分	開講年次	【G】2	単位数	【G】1
	【H】	ドイツ語Ⅳ	選 択 必 修		【H】2		【H】1
科目名	【I】	ドイツ語Ⅳ			【I】2		【I】1
授業回数	授業内容						
1	ドイツ語初級文法(ドイツ語Ⅰ・ドイツ語Ⅱ・ドイツ語Ⅲ)の内容総復習						
	予習:	忘れていた文法項目の確認・復習	復習:	既習文法知識を確定させる			
2	日常生活(友だちとのやり取り)						
	予習:	要求・依頼の表現, 話法の助動詞の復習	復習:	文法形式と語彙の記憶			
3	感情の表現(感情・知覚)						
	予習:	知覚動詞の復習	復習:	文法形式と語彙の記憶			
4	食文化(好物, 三食について)						
	予習:	比較級・最高級の復習	復習:	文法形式と語彙の記憶			
5	食文化(食料品店で買い物体験)						
	予習:	事前指定の語彙(食料品)の音と性を調べておく	復習:	文法形式と語彙の記憶			
6	週末プラン(週末の予定作成)						
	予習:	事前指定の時間・場所の状況語の音を把握しておく	復習:	文法形式と語彙の記憶			
7	休暇プラン(旅行プラン)						
	予習:	前置詞(時間・場所)を見直しておく	復習:	文法形式と語彙の記憶			
8	身体表現						
	予習:	身体部位の語彙を調べておく	復習:	文法形式と語彙の記憶			
9	服装, 趣味						
	予習:	事前指定の服飾用語の音と性を確認, 話法の助動詞mögenの復習	復習:	文法形式と語彙の記憶			
10	パーティーの企画(お友だちを招待する)						
	予習:	話法の助動詞の復習	復習:	文法形式と語彙の記憶			
11	パーティーでの自己紹介						
	予習:	現在完了形の復習	復習:	文法形式と語彙の記憶			
12	故郷の紹介(「～がある」の表現)						
	予習:	非人称動詞の復習	復習:	文法形式と語彙の記憶			
13	故郷に帰る(交通機関を使う)						
	予習:	接頭辞つき動詞の復習	復習:	文法形式と語彙の記憶			
14	長期休暇(長期休暇旅行ヨーロッパを企画する)						
	予習:	国名・地名・前置詞・話法の助動詞の復習	復習:	文法形式と語彙の記憶			
15	総合的演習						
	予習:	既習文法, 基本語彙, 拡張語彙の復習	復習:	履修終了後も持続可能な文法知識のため復習			
その他	<p>学則で規定された最低出席回数を満たしてください。 予習および復習は大学が定める時間を取ってください。</p> <p>※G・H・I 加:【選択必修(C)】</p>						